



国際ロータリー第 2670 地区

# 高松西ロータリークラブ

The Rotary Club of Takamatsu West



## Weekly Report 2015-2016

創立	1969年4月14日
承認	1969年4月23日
チャーターナイト	1969年11月9日
発行	I T・広報委員会

会長	古低	家敏	弘
幹事	長事	陽	介
会長エレクト	鏡	原	則
副幹事	村	上	憲
S.A.A	加	藤	理



今週のプログラム	第 2278 回	5 月 27 日
卓話: 「希少糖について」 植田会員・藤田会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2277 回	5 月 20 日
卓話: 「木村パストガバナーとの約束」 松下幸司会員		
担当者	青少年奉仕委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



古家会長報告



野口会員グローバル補助金報告



村上次期幹事よ案内



卓話: 松下幸司会員

### 会長報告

- 今日は松下会員の知人で公認会計士の谷江さんが来られています。ゆっくりとご歓談ください。
- 先週末の徳島での地区大会は22名の登録、新会員の方も6名中3名参加できました。今回あった新会員の方の紹介、登壇は次の地区大会でも実施するとのこと。現在当クラブは52名ですが、やはり55名程度が会の運営には適していると思います。もう少しの会員増加が出来ればと思います。
- 来週の金曜日から7名がソウルへ旅立ちます。人数の少ない例会になるかもしれませんが、出来るだけ出席をお願いします。

### 幹事報告

- 「ハイライトよねやま」回覧します。
- 本日、理事会がありますので理事の方は残っておいてください。

### 野口会員報告

- モンゴルでのグローバル補助金事業、3年掛かりでしたが完了しました。

### 村上次期幹事報告

- 次期委員長の方々、活動計画書の原稿を早めをお願いします。
- 活動計画書内の会員名簿を回覧しますので、確認をお願いします。また携帯電話の番号も記載しようと思いますので、差支のない方は記入してください。

### 2015-2016年度 理事会報告

日時 2016年5月20日 13:30～  
 場所 JRホテルクレメント高松 例会場  
 出席者 古家、木内、野口、鏡原、磯崎、金光、遠藤、低田、村上 (オブザーバー)  
 議題 ・熊本地震の義援金の金額について→30万円で承認

### 出席報告

出席委員長: 鈴木雅博			
会員数 /	52名	出席規準数 /	51名
出席者数 /	33名	欠席者数 /	18名
出席率 /	64.71%	ビジター /	1名
最終出席率 /	4月22日	57.14% →	69.39%

### 5月27日 今日は何の日 今日生まれの有名人名

かるた忌・仏壇の日	1958年 相本久美子	1923年 キッシンジャー
1901年 山陽線全線開通	1955年 内藤剛志	1922年 クリストファー・リー
1937年 サンフランシスコ金門橋完成	1947年 植田まさし	1918年 中曾根康弘
誕生花	クルクマ(別名 ロータスジンジャー)、花言葉は“恋の因縁”	
誕生石	ダイヤモンド(diamond)、宝石言葉は“清浄無垢”	

### それこそロータリー

どこで会っても やあと言おうよ  
 見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ  
 遠いときには 手を振り合おうよ  
 それこそ ローローロータリー

例会場 JRホテルクレメント高松  
 高松市浜ノ町1番1号  
 TEL(087)811-1111

例会日: 毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)  
 今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのacroバットリーダーが必要です)  
<http://www.88club.com/rc/2015pdf/05-27.pdf>

事務所  
 高松市西の丸町10-15  
 高松ホテル旅館料理協同組合内  
 TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

## ニコニコBOX

水曜会優勝いただき、ありがとうございました。	金光
花苑さん、吉岡さんありがとうございました。	磯崎
卓話のチャンスありがとうございました。	松下
すいません早退します。	末峯
遅刻	1件
早退	4件

合計 9 件

本日の合計	10,500円
2015-2016年度累計	1,194,500円

## 例会変更

6月1日(水)	普通寺RCは6月5日(日)伊予大洲～松山観光列車と松山日帰り旅行に変更
6月6日(月)	高松北RCは18:00 Wine&Organic Vage AGORAに変更
6月21日(火)	観音寺東RCは18:30に変更
6月22日(水)	普通寺RCは18:30「ひろや」に変更
6月28日(火)	観音寺東RCは休会

## ビジター

高松南RC 田中 弘之 様

## メイクアップ

5月14日	2015-16年度 2670地区 地区大会・1日目
	古家 村上 金光 佐野 加藤(和) 多田 泉 野口 鏡原 石川 岡田(和) 藤田 吉岡 松下 花苑 石井 磯崎 低田 福家
5月15日	2015-16年度 2670地区 地区大会・2日目
	古家 佐野 加藤(和) 多田 鏡原 石川 遠藤 岡田(和) 島谷 石井 低田 福家
5月20日	日本ロータリーEクラブ 2650 豊嶋

## ロータリーの物語は書き換えられなければならない



K. R. RAVINDRAN  
PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL

親愛なるロータリアンの皆さん、親愛なるロータリアンの皆さん、数年前、善意ある開発援助機関が、ケニアのカノ平原のある地域社会で水供給の改善事業を引き受けました。実行委員会が結成され、会議が開かれ、地元の人からも意見を聞きました。そして、灌漑と家畜用の水供給システムを改善するという主なニーズが特定されました。地元の代表者が望む通りに、このニーズに取り組む計画を立て、すぐに作業が始まりました。

しかし、工事が始まると、地元の女性グループが即座に反対の声を上げ、水の迂回路を造ろうとする作業員の前に立ちはだかりました。さらなる調査の結果、農業用に迂回させようとした水は、何世帯もが飲料水や生活水として使う唯一の水源地だったということがわかりました。開発プロジェクトは一かやり直しとなりました。

なぜこんなことが起きたのでしょうか。それは地域住民を代表するグループがすべて男性で、誰一人として女性の声を聞かなかったからです。計画のどの段階でも、男性たちは地域の事情とニーズをよく知り、地域を代弁し、地域を代表できると決めてかかっていた。これが実情とはほど遠いということは明らかです。地域のニーズとリソースをよく理解していたのは女性たちでしたが、彼女らの意見を求められることはありませんでした。

ロータリーに女性が入会するようになったのはわずか30年ほど前のことですが、それ以来、ロータリーが最も生産的な状態であることは偶然ではありません。1995年当時、女性会員は20人に1人にすぎませんでしたが、今では5人に1人(\*)の割合です。進歩していますが、まだ十分ではありません。私たちが地域の代表になりたいと考えるなら、その地域の状況を反映させなくてはならないというのが常識です。そして、地域のために十分に奉仕したいのなら、ロータリーに地域の実情を十分に取り入れなければならないのです。

女平等に関するロータリーの方針は非常に明確です。しかしながら、ほぼ5分の1(\*\*)のクラブは女性の入会を今も拒み続けています。会員となるのにふさわしい女性が見つからないと言うのです。そう論じるロータリアンに対して、私はこう申し上げるでしょう。その方こそ、ロータリアンに求められる最も基本的な2つの資質、すなわち「誠実さ」と「良識」が欠けている、と。

女性への門戸を閉ざすクラブは、持ちうる才能、能力、人脈の半分以上を見逃しています。地域社会や人々への奉仕に欠かせない、全体像を失っているのです。私たちの可能性を限定するような固定概念に固執すれば、奉仕活動だけでなく組織全体がダメージを受けるでしょう。またパートナー団体が私たちが真剣にとらえることはなくなり、入会見込者にとっては魅力のない団体と映るに違いありません。特にロータリーの未来に欠かせない若い層を失うこととなります。

女性差別を容認することは、ロータリーをまったく見当違いの組織へと追い込むことになるでしょう。私たちはポール・ハリスの時代に生きていくふりをするわけにはいきませんし、ハリス自身もそれを望んではいないはずで、ハリスが「ロータリーの物語は何度も何度も書き換えられなければならない」と言ったように、ハリスが誇りに思えるようなロータリーの物語を共につづいていきましょう。

編集部注 \*日本では20人に1人\*\*日本では約4割

## facebook



facebookで上記のたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。  
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

## 次週のプログラム

第 2279 回

6 月 3 日

卓話:「その一言で嫌われる～男は解決、女は共感！ 今日からあなたもモテモテに！」 吉本委子会員

担当者 プログラム委員会

例会場 JRホテルクレメント高松